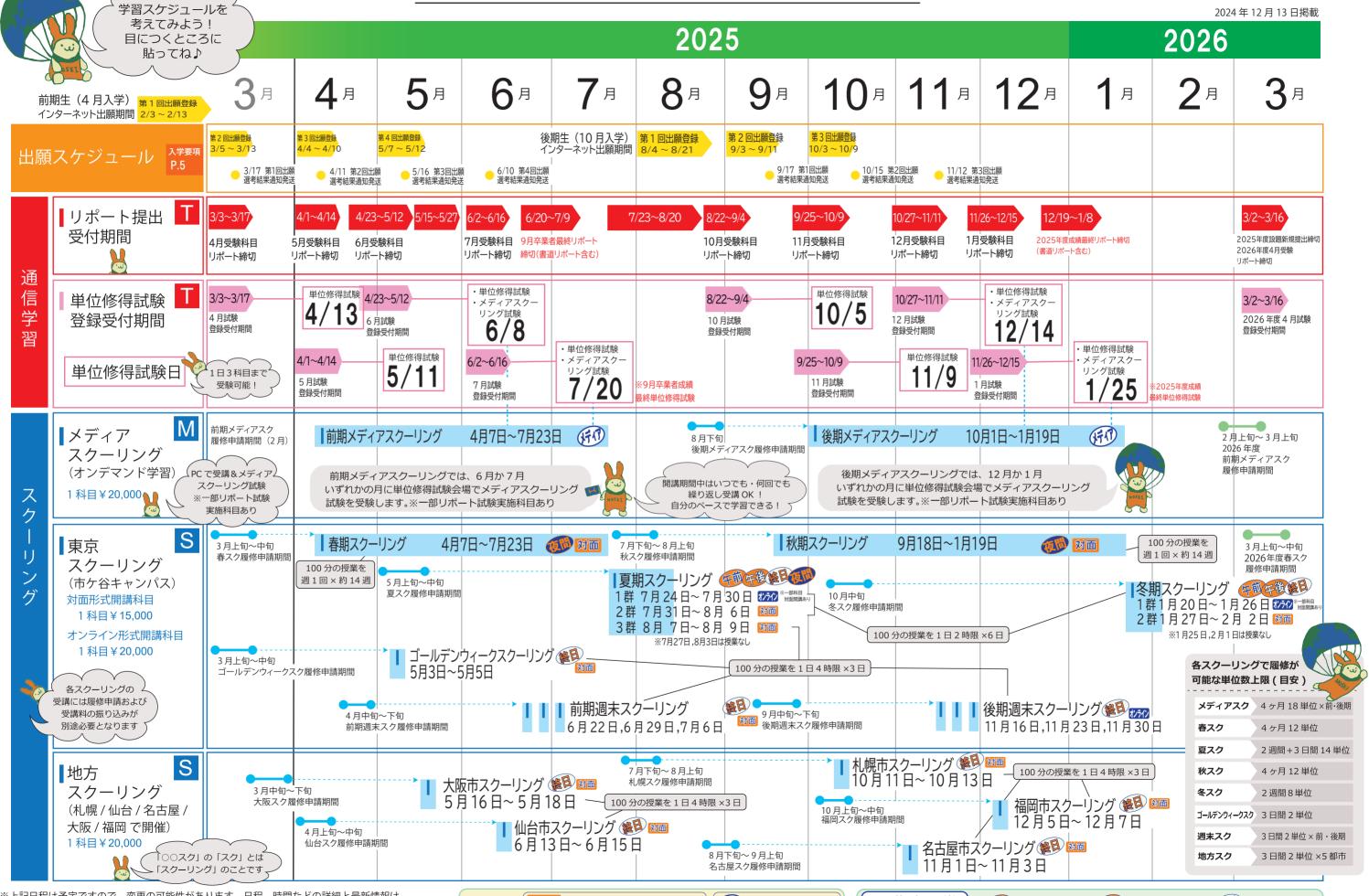
2025 年度 年間学習スケジュール(予定)



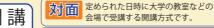


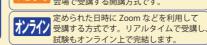
[※]上記日程は予定ですので、変更の可能性があります。日程、時間などの詳細と最新情報は、 『法政通信』(https://www.tsukyo.hosei.ac.jp/hosei-tsushin/)各号に掲載します。

[※]各スクーリングの履修申請期間・受講料振込期間などスクーリングの詳細については、 『法政通信』で確認してください。 夏期・冬期スクーリング各1群はオンライン開講を 予定していますが、実習系科目など一部の科目は対面形式で開講する予定です。

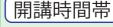




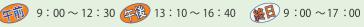


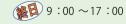


録画コンテンツを視聴して 学習する。オンデマンド刑 学習する、オンデマンド型 の受講方法です。試験は表中の説明 のとおり、科目によって会場試験・ リポート試験のいずれかとなります。

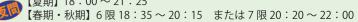












法政大学通信教育部の学習方法

↑ テキストとリポートで学ぶ 通信学習 🔻

通信学習は通信教育の基本となる学習方法で、テキストや参考文献をもとに独学で学習を進めます。指定テキストを読了後に 課題に沿ったリポートを作成・提出し、単位修得試験を受験することを繰り返して学習を進めていきます。リポートと単位修 得試験の両方に合格することにより、単位の修得となります。

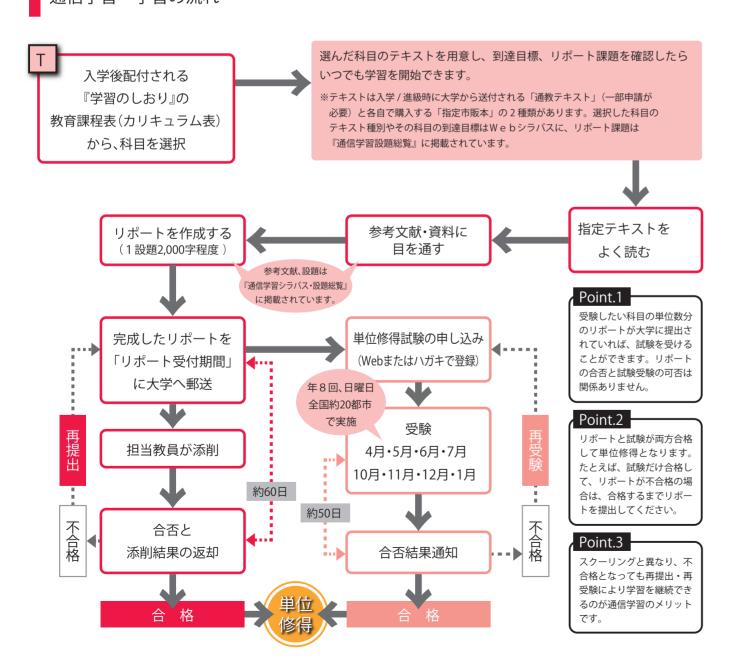
指定テキストを読了後に学習成果を報告するものとして、 課題(設題)に沿ったリポートを作成し、大学へ提出します。 リポートは担当教員が添削後に返却されます。 提出期間は年度内に12回設定されています。

通信学習 学習の流れ

単位修得試験

年に8回、日曜日に全国約20都市(1日程につき)で 実施しています。受験するにはその科目のリポート提出 と事前の登録が必要となります。

| 回の試験で3科目まで登録・受験ができます。



法政大学通信教育部には大きく分けて「通信学習」「スクーリング」の学習方法があり、 科目によって学習方法が決められています。さらにスクーリングには日程や開講方法が 異なり、それぞれ選択しながら学習を進めます。ここでは2つの学習方法を紹介します。

講義で学ぶ スクーリング S M

スクーリングとは講義を受講し学ぶ学習方法(面接授業)です。直接、教員による講義を受講し、スクーリング期間の最後に 実施される試験に合格すると単位を修得できます。2024年度からは、一部の日程でリアルタイムのオンライン形式による スクーリングも開講します。メディアスクーリングでは、インターネットを利用して開講期間内に動画による授業を受講し学習 を進め、最後にメディアスクーリング試験(一部科目はリポート試験)に合格すると単位を修得できます。各スクーリングの受 講には履修申請および受講料の納入が別途必要となります。

スクーリングの種類

M メディアスクーリング

(東京(市ヶ谷) 夏期・冬期スクーリング

連続6日間または3日間で開講します。 100分の授業を6日間は1日2コマ、 3日間は1日4コマ行います。開講科目 が多いため人気が高く、最も規模の大 きいスクーリングです。

- ■1科日あたりの受講パターン 100分×2コマを6日間 4.1.くは
- 100分~/コフた3口問 ■受講費田・ 対面授業 1科目15,000円

春期・秋期スクーリング (東京(市ケ谷))

夜間に開講するスクーリングです。 授業時間帯は18:35~20:15(6時限目) もしくは20:20~22:00(7時限月)です。 |100分の授業を|コマ、原則|4週行います。

- ■1科日あたりの受講パターン 100分×调1コマを **直則14週(約3カ日半)**
- ■受講費田・1科日15,000円

地方スクーリング〈札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡〉

全国の主要都市(札幌、仙台、名古屋、 大阪、福岡)にて、各都市年1回開講し ます。金・土・日や土・日・月などの 連続3日間で1科目を受講する集中授業 です。100分の授業を1日4コマ行います。

- 100分×4コマを3日間

週末スクーリング

3週連続の週末で1科目を受講する集中 授業です。前期、後期に1回ずつ、年に 2回開講します。働きながら学習してい る方が受講しやすいスクーリングです。 100分の授業を1日4コマ行います。

- ■1科目あたりの受講パターン 100分×4コマを3日間 ※2022年度はすべて日曜日 ※前期・後期の年2回実施 対面授業 1科目15 000円
- メディアスクーリング〈ご自宅など〉

ゴールデンウィークを利用し、連続3日 間で1科目を受講する集中授業です。原 則として平日を含まない日程で実施しま

ゴールデンウィークスクーリング(東京(市ヶ谷))

■1科目あたりの受講パターン 100分×4コマを3日間 ■受講費用:1科目15,000円 インターネットを利用し、動画による授業 ■1科目あたりの受講パターン をご自宅のパソコンで受講することができ ます。開講期間中、いつでも何回でも繰り 返し受講可能なので、学習のペース配分も 白由白在です。

45~100分×14または15 コマを約3カ月半の期間 中、自由に受講 ※前期・後期の年2回実施 ■受講費用:1科目20.000円

す。100分の授業を1日4コマ行います。

2024年度から、スクーリング全般において法政大学の「法政全学 ネットワークシステム」を利用します。オンラインスクーリング、 メディアスクーリング以外でもインターネットを利用した法政大学 のシステムを使用する機会が多くありますので、パソコンおよび インターネット環境をご自身で準備願います。

Point 【スクーリング】 直接教員の講義 を受けます。 教員・学生同士 での交流も可能 です。

スクーリング受講

向け月刊誌『法政通信』のスクーリング情報を確認し、受講科目を選択

入学後配付される『学習のしおり』の教育課程表(カリキュラム表)と在学生

東京(市ケ谷)や5都市(札幌・仙台・名古屋・大阪・ 福岡各スクーリングの場合) の会場もしくはオン ラインで受講

→スクーリング最後の授業時間に実施 ※不合格の場合、再試験はありません。

Point 【メディア

スクーリング】 わずかな隙間時間 でも講義を視聴て き、わからない部 分は繰り返し再生 できます。

履修申請と 受講料納入

科目を選択

メディアスクーリング受講

- ・インターネットで動画による授業を受講
- ・電子掲示板上で、質疑応答やバーチャルディス
- ・インターネット上で小テストや中間リポートを提出

試 験

- →単位修得試験会場と同会場で実施
- ※一部科目では「リポート試験」を実施。 試験会場に行くことなく単位修得できます。 ※不合格の場合、再試験はありません。